

# 登記・供託オンライン申請システムAPI利用における個人情報保護方針

## 1 基本的考え方

法務省では、同省が運用する登記・供託オンライン申請システム（以下「本システム」といいます。）と民間事業者等が登記申請等をオンラインで実施するために開発・提供するソフトウェア（以下「申請書作成ソフト」といいます。）を直接連携するためのAPI（以下「API」といいます。）に係る運用管理に必要な範囲で、申請書作成ソフトの設計、開発及び提供を行う民間事業者等（以下「開発者」といいます。）の情報を収集しています。収集した情報は、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

## 2 収集する情報の範囲

法務省では、APIの利用に係る開発の申込み、検証環境の利用の申込み及び最終確認試験の申込みの手続において、別途定める様式等を提出いただくことで、利用を申し込む開発者の法人・団体名、代表者・担当者の氏名、連絡先電話番号及びメールアドレス等に関する情報を収集します。

## 3 利用目的

2で収集した情報は、IDの発行に係る審査、最終確認試験結果等の通知及び開発者に対するお知らせ等のAPIに係る運用管理業務を行う上で必要な範囲で利用します。

## 4 利用及び提供の制限

法務省では、法令に基づく開示要請があった場合、不正アクセス、脅迫等の違法行為があった場合その他特別の理由のある場合を除き、収集した情報を3の目的以外の目的のために自ら利用し、又は第三者に提供しません。ただし、申請書作成ソフト開発の申込件数、申込者の所在地、業種・業態等の属性情報については公表する場合があります。

## 5 安全確保の措置

法務省は、収集した情報の漏えい、滅失又はき損の防止その他収集した情報の適切な管理のために必要な措置を講じます。

## 6 適用範囲

「登記・供託オンライン申請システムAPI利用における個人情報保護方針」は、APIの利用においてのみ適用されます。その他の本システムを利用する利用者の個人情報の取扱いについては、「登記・供託オンライン申請システムにおける個人情報保護方針」を適用するものとします。